

令和7年度 高鍋農業高校 学校評価表

No 1

	重点目標	自己評価	学校関係者評価	講評
学校全体	1 専門教育の充実 充実した施設・設備を活用した専門学習の充実、農畜産物のブランディング化、経営学習の充実と深化、有機農業学習の推進、GAP、HACCP教育の充実、プロジェクト学習の充実	B	B	・和牛甲子園や有機スイカ、町イベントへの出品等、様々なところで本校の名前を聞くことができ、学校運営がしっかりできている。 ・農業経営や寮での基礎学力向上を充実すればさらに本校が発展する。
	2 心豊かな人間性の育成 ライフスキルの内容充実、学校と明倫寮が一体となった教育寮としての充実、人権意識の高揚による共生社会の担い手の育成、公衆衛生意識の向上、美化意識の高揚、部活動を通じた自己実現と社会性の向上	B		
	3 確かな学力定着 カリキュラムマネジメントの実践、ICTを活用した教育の推進及び研修の充実 個別最適な学びの実践、個々に応じた指導支援活動の充実、進路指導をとおした自己実現、キャリア教育の充実、明倫寮での基礎学力向上	B		
	4 広報活動の充実と展開 地域連携・地域貢献 生徒募集のための広報活動の充実と展開及び情報発信、地域と連携した安全教育の推進、防災及び防疫体制の充実、ボランティア活動の推進、幼小中学校との連携推進、PTA活動の充実	A		

	部	重点目標	具体的な取り組み	自己評価	学校関係者評価	講評
I	教務部	1 観点別評価の適切な運用	・シラバスに準じた適切な運用 ・職員研修の実施	B	B	・SNS等で授業風景等を発信するとさらに充実できる。 ・中学校教員への農業教育及び寮教育の特色を理解していただく機会をつくるとよい。
		2 全ての教育活動を通して規範意識の醸成	・スクールワイドPBSの行動指針の再確認	B		
		3 各種ツールを活用した魅力ある学校の情報発信	・学校パンフレットやホームページの刷新・更新 ・高校説明会の在り方の検討	B		
II	生徒指導部	1 安心した学校生活を送るための問題行動等の未然防止	生徒の生活の様子、学年会からの報告など、職員間で連絡をより密にし、生徒理解することで問題行動の未然防止に努める。	B	B	・身だしなみを含めた日常の生徒指導はしっかりとできている。 ・部活動動画紹介はよかった。加入数よりも活動充実を対象にした方がよいのではないか。
		2 自分自身の身だしなみを主体的に正せる意識の育成	身だしなみについて定期的に生徒指導部連絡を行い、主体的に改善し、容儀指導での不合格者を減少させる。	B		
		3 部活動(同好会)への加入の推進	学校生活の充実および活性化を目指し、全校集会や学年会を通じて、部活動(同好会)への加入数を増やす	C		

	部	重点目標	具体的な取り組み	自己評価	学校関係者評価	講評
Ⅲ	進路指導部	1 3年間を見通した進路指導による進路意識の向上を図る。	校内外での進路ガイダンス参加や進路希望調査の実施を定期的に行い、3年間を見通した進路意識の向上を図る。	A	A	・子に応じた丁寧な進路指導を継続的に行うことができおり、着実な成果を上げている。 ・全員進路決定できているところは素晴らしい。
		2 個々に応じた細やかな進路相談と早期の進路指導による進路決定 100%を目指す。	一般常識・SPIテストや小論文・作文模試などを活用し、基礎学力の向上を図る。	A		
Ⅳ	農務部	1 学科の特性を活かしたプロジェクト学習や資格取得の推進	農業クラブ活動の充実を図ると共に、資格取得の励行に努める。	B	B	・農業クラブ大会知事賞受賞など、充実した活動が行えている。 ・農業高校ならではの活動や取り組み、地域との連携がしっかりとできている。 ・プロジェクト活動等で必要なことがあれば、普及センターを活用（相談）してほしい。
		2 関連上級学校や地域社会との連携を深め、地域に根ざした特色ある農業教育を展開	高鍋町との連携や宮崎大学との高大連携を通して、地域課題発見・解決能力を付けさせる。	B		
		3 時代や社会の変化に対応した質の高い専門性を追求できる活力ある農場運営に取り組む。	ICTを活用した農場経営やGAP・HACCP、有機農業など各学科が課題を持って取り組む。	B		
Ⅴ	寮務部	1 キャリア教育の推進に努める。	寮行事や委員会活動を通して、主体的に取り組む姿勢を育成するとともに、他の寮生と協力して課題解決に取り組む姿勢を育てる。	B	B	卒業式もインスタで情報発信されており良かった。 ・寮生活の行事関係等をメディアを活用して情報発信をするとさらに良くなる。 ・生徒の生の声を動画配信することも生徒募集につながるのではないか。
		2 美化意識及び学習意欲の高揚に努める。	朝清掃や夜の学習を通して、社会生活で必要とされる勤労観や自らを生きる生き方について考え、最後まで粘り強く責任を持って取り組む姿勢を養う。	B		
		3 生徒募集のための広報活動の充実と展開及び情報発信に努める。	寮内での活動について常時情報発信及び生徒募集のための広報活動の充実化を図る。	C		

【評価】 A:目標を十分達成できた B:おおむね達成できた C:目標を達成できなかった